



大阪市立大学都市研究プラザ10周年記念国際シンポジウム

インクルーシブな地域づくりの構想に向けた  
国際共同の研究集会

# 北欧とアジアに学ぶ 刑務所出所者の社会的包摂

2016.9.24(土)

13:00~17:00

会場

グランフロント大阪  
北館タワーC  
8階 カンファレンスルーム

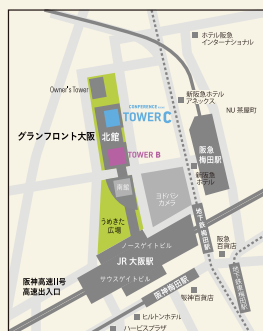


日本では刑務所の「福祉施設化」が叫ばれて久しい。世界でも特異なこうした現状に対し、社会的に排除され、刑務所が唯一の「居場所」となった高齢者や障がい者が、罪を犯さずとも生きていける地域を構想することは、福祉国家の責任とさえいえるだろう。本国際研究集会では、インクルーシブな地域づくりを実現し、「世界一受刑者に優しい」刑事政策で知られるノルウェーと、日本との共通点も多くみられる香港から研究者と実務家を招き、日本における刑務所出所者の包摂的な都市のあり方を問う。

## ▼シンポジスト

- ① 浜井浩一 (龍谷大学矯正・保護総合センター)
- ② アンジェリカ・シャフト (オスロ・アケシュス応用科学大学)
- ③ ハンス・ヨルゲン・ブリュッカー (ノルウェー矯正研究所 [KRUS])
- ④ アンネ・セイト (香港社区組織協会 [SoCO])
- ⑤ 手塚文哉 (法務省大阪矯正管区)
- ⑥ 松田慎一 (NPO法人大阪府就労支援事業者機構)
- ⑦ 水内俊雄 (大阪市立大学都市研究プラザ)

使用言語：英語・日本語(同時通訳)



**[入場無料]** ※要申込 申込なく来場された場合、定員の関係で入場できないことがあります。

● **申込締切**：2016年9月15日 (はがき、電子メール、電話、FAX、氏名・連絡先・所属(ある場合)を明記の上、「北欧とアジアに学ぶ刑務所出所者の社会的包摂」参加希望とお伝えください)

● **申込先**：大阪市立大学都市研究プラザ 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138  
TEL 06-6605-2071 FAX 06-6605-2069 E-mail urp10th@ur-plaza.osaka-cu.ac.jp  
www.ur-plaza.osaka-cu.ac.jp

▼ **会場** (JR大阪駅・各線梅田駅徒歩3分)

グランフロント大阪 北館タワーC 8階 カンファレンスルーム  
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 TEL 06-6372-6417

■ **主催**：「アジア包摂型都市モデルの構築に向けた国際シンポジウム」実行委員会、大阪市立大学都市研究プラザ

■ **助成**：文部科学省共同利用・共同研究拠点形成事業費補助金、独立行政法人国際交流基金、公益財団法人社会科学国際交流江草基金、公益財団法人大林財団、公益財団法人野村財団